

岡山大学 MONTHLY DIGEST

VOL. 99
2024.7

TOPICS

1

第1回 岡山大学 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業 (J-PEAKS) シナジーセッションを開催

～わが国の研究大学の山脈を築くためのシナジーの種をまく～



本学は昨年度、わが国全体の研究力の発展を牽引する研究大学群の形成を目的とする文部科学省「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業 (J-PEAKS)」(実施主体: 日本学術振興会) に採択されました。本学では岡山大学長期ビジョン2050「地域と地球の未来を共創し、世界の革新に寄与する研究大学」の実現に向けた「ひとつの手段」「目的(ビジョンの実現)を達成するための加速要因」などとしてJ-PEAKSの理念に共感し、活用しています。

6月20日、本学の構想のポイントや目指すべき点、さらにはJ-PEAKS採択大学や本年度事業申請予定大学などとシナジーの種を広く育むことなどを目的として「第1回 岡山大学 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業 (J-PEAKS) シナジーセッション」をオンラインで開催しました。

参考 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id13219.html



TOPICS

2

国連持続可能な開発ソリューション・ネットワークが「国連未来サミット」を支持する世界の大学長らの共同声明を発表 岡山大学が日本の大学で唯一掲載！

7月1日、持続可能な開発目標(SDGs)のための世界最大の有識者ネットワークである国連の持続可能な開発ソリューション・ネットワーク(Sustainable Development Solutions Network)が、「国連未来サミット(Summit of the Future)」を支持する共同声明を発表し、日本で唯一賛同を表明した岡山大学からは、那須保友学長、横井篤文副学長(グローバル・エンゲージメント担当)・ユネスコチェアホルダーが賛同者として掲載されました。

本声明は、高等教育機関である大学が知の府として持続可能な開発目標を支持し、その達成に向けて政府・企業・市民社会を支援するための具体的な取り組みを表明し、国連未来サミットに向けて今後積極的に発信していくものです。

本学は、今後も関連する取り組みを通して、地域と地球のありたい未来へ貢献する大学として多様なステークホルダーの皆さまとともに地球全体のウェルビーイングを推進していきます。

参考 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id13270.html



那須学長



横井副学長



Pick up!

弓道部の山内智之さんが 第72回全日本学生弓道選手権大会への出場決定！



7月6～7日に、本学の弓道部員30人が、本学弓道場で開催された「第72回全日本学生弓道選手権大会個人戦予選」に出場し、山内智之さん(工学部2年)が全日本学生弓道選手権大会への出場権を獲得しました！

今大会には、全国の会場で合わせて約5,000人の選手が参加し、熱戦が繰り広げられました。個人戦予選には1次予選と2次予選があり、山内さんは、1次予選1手皆中、2次予選4射皆中で予選を見事に突破し、全日本学生弓道選手権大会への出場が決まりました。

今大会の結果を受け、山内さんは「予選を通過できたのは、一緒に練習をしてきた同期のみんなと、支えてくださった先生、先輩方のおかげです。堂々とした立派な射ができるように頑張っていきたいと思います」と話しました。

第72回全日本学生弓道選手権大会は、8月22日～24日にグリーンアリーナ神戸で開催されます。

参考 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/topix/topix_id732.html



TOPICS

3

本学が文化庁の日本遺産サポーター大学に登録！

本学は7月3日、文化庁の実施する「高等教育機関における日本遺産サポーター登録制度」により、日本遺産サポーター大学に登録されました。

本学では、鳥取県三朝町で、教養教育科目の実践型授業「留学生と学ぶ：鳥取県三朝町に伝わる陣所「大綱引き」の運営」(当初から名称一部変更)を、三朝町日本遺産活用推進協議会と連携し、2017年度から継続して開講しています。陣所「大綱引き」は三朝温泉を代表する民俗行事で、授業の中では、留学生と日本人学生が地域の方と協働しながら、長さ80m以上、重さ約4tにも及ぶ大綱を作り上げ、三朝町の陣所「大綱引き」祭りの運営支援を行っています。今回の「日本遺産サポーター大学」としての登録は、このような取り組みが評価されたことによるものです。

本学では、これからも地域への誇りと愛着を醸成し、地域社会の発展に貢献できる取り組みを、引き続き行ってまいります。

参考 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id13264.html



TOPICS

4

岡山大学SDGsアンバサダー牛窓研修プログラムを実施！

本学は7月6日、岡山大学SDGsアンバサダー牛窓研修プログラムを実施しました。

本研修は、「SDGsアンバサダー同士の交流を深めること」、「牛窓町の歴史・文化を学び、地方創生について考えること」を目的として実施。「岡山大学TABLE FOR TWO」「Frontier School」「Copain」「Global Project」「OU！万博」「アンバサダー運営部」の6団体から、計30人の学生が参加しました。

午前中は、「旧牛窓診療所」にて、交流レクリエーションを行いました。SDGsについて理解を深めたり、話したことのないメンバーと交流したりできる工夫がされており、積極的に会話する様子が見られました。

午後は、「しおまち唐琴通り」周辺、牛窓オリーブ園を訪れました。「しおまち唐琴通り」周辺では、チーム対抗で牛窓をPRする写真やキャッチコピーを考える「牛窓PR大作戦」を行い、地方創生について考えました。

本プログラムを通して、学年や活動団体を越えてSDGsアンバサダーの交流が深まりました。

参考 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id13262.html

PRESS
RELEASE

世界で初めてトポロジーの原理を利用したギガヘルツ超音波回路を実現 ～無線通信用高周波フィルタの小型・高性能化に向けた要素技術を実現～

トポロジーとは、物体の形状や空間の性質を研究する数学の一分野です。物体を曲げたり伸ばしたりする「連続的な変形」をしても変わらない性質に注目し、物体の形でなく、どのように繋がっているかを重視します。

日本電信電話株式会社(NTT)と岡山大学は、世界で初めてトポロジーの原理を利用したギガヘルツ超音波回路を実現しました。本技術により、半導体チップ上のマイクロな空間においても、反射の影響を受けることなく、超音波の流れを自在に制御できるようになります。従来の技術では難しかった折れ曲がった小型導波路構造における反射の問題を解消し、スマートフォンやIoTデバイス等の無線通信端末に用いられている超音波フィルタの小型・高性能化に繋がることが期待されます。

本成果は、2024年7月16日から19日に富山県・富山市で開催された国際会議「14th International Conference of Metamaterials, Photonic Crystals and Plasmonics」にて招待講演として発表されました。

参考 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id1251.html

